

中国、米国の弁護士・弁理士が語る
『中国・米国』知財セミナー

2014年11月20日(木)

企業法務知財協会CLIP 無料セミナー(第51回)

【中国】

中国企業との技術提携、パートナーシップ、技術契約に関する法的規定、トラブル処理について、多くの事例を挙げながら紹介するとともに、それを踏まえて日本企業が注意すべき事項についてお話しします。

【米国】

「ソフトウェア・制御関連発明に関する実務的留意点」

近年では特に機械、電気系分野でもソフトウェアや方法に新規性がある発明が非常に多く、米国特許法第112条6段落だけでなく、第101条の特許適格性についても最高裁の判決が数ヶ月前出ており、日本企業から多くの質問を受けるテーマです。

◆講師紹介◆



王穩(Wang Wen) 開澤法律事務所(Kaizawa Law Firm) パートナー弁護士
中小企業基盤整備機構 国際化支援アドバイザー
上海JETROリターン契約(開澤契約)指定弁護士、GIFU海外市場開拓支援アドバイザー
財団法人海外技術者研修協会(AOTS) 講師登録 東京大学 法学士 一橋大学 民法修士



渡辺 裕一 米国特許弁護士

オーシャ・リャン法律事務所(Osha Liang LLP)所属 米国特許弁護士。
米国特許出願、鑑定、訴訟、ライセンス交渉業務を専門とし、特に日本企業の代理を務めることが多い。
日本語・英語共にネイティブ。



元アルプス電気株 知的財産部長 深須 孝夫

アルプス電気株式会社 知的財産部長を17年務め、現在、IPP国際特許事務所顧問
・日本知的財産PATポートフォリオ作成のためのPatentMap策定
・台湾、韓国、中国企業の電子部品の模倣品対策のため特許警告、係争、交渉、訴訟
・欧米企業との特許係争、交渉(顧客の特許侵害、ITCの支援を含む)
・事業撤退に伴う特許、ノウハウ等の知財売却 等に係る。

【日時】 2014年11月20日(木) 13:05 受付開始

1部 13:20-14:50 中国(講師:中国弁護士 王 穩氏)

2部 14:50-15:00 外国出願の取り組み(講師:深須氏)

3部 15:15-17:15 米国(講師:米国特許弁護士 渡辺 裕一氏)

【会場】 五反田ゆうぼうと (JR五反田駅西口徒歩約5分) <http://www.u-port.jp/access.html>

【費用】 無料

【対象】 企業内法務・知財業務に携わる方(法務、知財、開発ご担当者様、企業経営者様)、経営コンサルの方

【申込方法】 会社名・ご担当者名、メールアドレスをご記入の上、メールかFAX(裏面)にてお申込みください。

E-mail: info@clip-jp.org / FAX: 03-3493-2008

中国、米国の弁護士・弁理士が語る 『中国・米国』知財セミナー

2014年11月20日(木)

企業法務知財協会CLIP 無料セミナー(第51回)

～ご好評頂いています！前回のCLIPセミナー参加者の声～

前回のテーマ：『活用を狙った強い特許の取得について』&
『未利用特許の活用とその問題点』セミナー



【セミナーの感想】

- ・知財部側だけでなく、発明者側の話もあったため、今後役に立ちそうだと感じました。
- ・実務に沿った内容でわかりやすかったです。

- ・具体的でイメージしやすいセミナーだった。
- ・特許の評価は難しいが、わかりやすく説明していただいた。



【日時】 2014年11月20日(木) 13:05 受付開始

1部 13:20-14:50 中国(講師:中国弁護士 王 穩氏)

2部 14:50-15:00 外国出願の取り組み(講師:深須氏)

3部 15:15-17:15 米国(講師:米国特許弁護士 渡辺 裕一氏)

【会場】 五反田ゆうぽうと (JR五反田駅西口徒歩約5分) <http://www.u-port.jp/access.html>

【費用】 無料

【対象】 企業内法務・知財業務に携わる方(法務、知財、開発ご担当者様、企業経営者様)、経営コンサルの方

【申込方法】 会社名・ご担当者名、メールアドレスをご記入の上、メールかFAX(裏面)にてお申込みください。

E-mail: info@clip-jp.org / FAX: 03-3493-2008

会社名		お役職		お名前	
ご住所	〒				
TEL		FAX			
E-mail					